



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)

電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
043(222)7207 番

95.4.5 No. 4170

至火は改築導入の条件がトランプ

千葉支社自動

改札機導入(16駅)

を提案(3/20)

8駅で2名削減

三月二十八日、千葉支社は、自動改札一六駅の設置とそれに伴う八駅・二十一名の要員合理化について提案してきた。

われわれは、この自動改札導入と要員合理化について断じて認めることは出来ない。

すでに、昨年一二月ダイ改時の自動改札導入によって、三十名の要員合理化が強行され、また、今年度も自動改札が入っていない首都圏七〇キロ圏内の駅に自動改札を導入し、二十一名要員合理化を強行しようとしているのである。まさに、雑巾をしぼるがごとくの要員合理化を強行しようというのだ。

自動改札導入に伴う要員削減は、より一層の業務の繁忙、出札業務や精算業務での乗客とのトラブルの拡大を引き出す。また、今回は自動改札導入と併せて兼掌ドアの設置も行なうとしている。この兼掌ドア設置によってより一層トラブルが拡大されることは、火を見るよりも明らかだ。

自動改札導入の拡大と要員合理化を許さない体制を早急に築いていこう！

2. 要員関係

箇所名	標準数			記事 …隔日交替勤務 変…変形日勤勤務
	現	改	増減	
成東駅	6	4	▲2	出札 1テ1変(10-1)→1テ
菅田駅	6	4	▲2	出札 1テ1変(10-2)→1テ
土気駅	6	4	▲2	出札 1テ1変(10-2)→1テ
大網駅	17	15	▲2	出札 2テ1変(10-2)→2テ
茂原駅	12	9	▲3	出札 3テ1変(10-1)→2テ1変(10-2)
八幡宿駅	9	7	▲2	出札 2テ1変(10-1)→2テ
成田駅	31	25	▲6	出札 4テ →2テ
湖北駅	10	8	▲2	出札 1テ1変(10-1)→1テ
合計		▲21		

1. 実施箇所、設備、実施時期

	自動改札 入	出	機 両	通路 数計	自動 精算機	兼 掌 ド ア	実施時期(日途) いずれも本年
船橋法典 駅競馬口	5	-	3	8	1	-	8月26日(土)
東千葉駅	1	1	1	3	1	●	9月27日(木)
物井駅	-	-	2	2	-	-	10月28日(土)
成東駅	-	-	3	3	1	●	7月13日(木)
鎌取駅	-	1	3	4	1	●	7月22日(土)
菅田駅	-	1	3	4	1	●	同
土気駅	-	1	4	5	1	●	7月15日(土)
大網駅	-	2	4	6	1	●	同
茂原駅	1	2	3	6	1	●	9月9日(土)
浜野駅	-	1	3	4	1	●	10月21日(土)
八幡宿駅	1	2	3	6	1	●	12月24日(日)
袖ヶ浦駅	-	2	2	4	1	●	11月4日(土)
巖根駅	-	1	2	3	1	●	10月21日(土)
酒々井駅	-	1	2	3	1	●	10月4日(木)
成田駅	1	3	4	8	2	●	7月29日(土)
湖北駅	1	2	2	5	1	●	7月25日(火)

3. 教育については、自動改札機、自動精算機、新型窓口精算機

2時間
1時間
1時間
4時間

最後に田中書記長は、一〇〇名以上いた津田沼支部組合員の運転士の数が、現在では、六名にされ組織的に多大な不利益を被っている事を述べ尋問は終了した。

まず主尋問として田中書記長は、津田沼支部への配転差別の実態について述べ、九三年四月に七名(内五名が勤労千葉)が全く合理性のないまま配転され八名の新採用の運転士(全てJR総連)を登用したこと。これは勤労千葉組合員を津田沼から排除し、総武緩行線の聖域化をしようとする当局・JR総連一体の攻撃であること。また、配転基準に「主任運転士を除く」という勝手な条件を付け、差別・選別することによって、主任運転士にはなれない勤労千葉や国労の運転士が配転の対象となったことなどを明らかにした。

三月三〇日一〇時より、千葉地方労働委員会において、田中書記長への、主・反対尋問が行われた。

3/30 津田沼
地方委報告